

平成16年5月21日

各 位

会 社 名 ミサワホームホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 水 谷 和 生
(コード番号 1722 東証・大証・名証第1部)
問合せ先 執行役員経営戦略部長 酒井征二
(TEL.03-3345-1111)

資本準備金の減少および資本の減少に関するお知らせ

当社は、平成16年5月21日開催の取締役会において、平成16年6月29日に開催を予定している定時株主総会に、下記のとおり、資本準備金の減少および資本の減少について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目 的

当社は、コア事業である住宅事業へ経営資源を集中投下し事業競争力を飛躍的に向上させることを柱とする「MG新中期経営計画」を推進中であります。また、優先株式1,000億円発行などにより株主資本の充実を図りましたが、100%子会社であるミサワホームをはじめとしたグループ会社で、財務体質の抜本的な強化と事業構造の強化を図る目的で多額の特別損失を計上したため、子会社株式に対する引当金を計上したことにより当期純損失となりました。

当期末処理損失につきましては、資本準備金の全額取崩しおよび資本の減少により一掃し、今後の経営に柔軟性を持たせるものであります。

2. 資本準備金の減少

(1) 資本準備金減少の要領

資本準備金111,648,052,783円の全額を取崩し、欠損の填補に充当することを定時株主総会に損失処理案として付議いたします。

(2) 資本準備金減少の日程

取締役会決議日	平成16年5月21日
株主総会決議日	平成16年6月29日予定
効力発生日	平成16年6月29日予定

3. 資本の減少

(1) 減少すべき資本の額

資本の額 80,749,200,000 円のうち 36,000,000,000 円減少して、減少後の資本の額は 44,749,200,000 円とする予定であります。

(2) 欠損の填補に充てる額

資本減少額のうち 35,932,173,549 円を欠損の填補に充て、残額 67,826,451 円は「その他資本剰余金」として内部留保させていただく予定であります。

(3) 資本減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本の額のみを無償で減少する方法によります。

(4) 資本減少の日程

取締役会決議日	平成 16 年 5 月 21 日
株主総会決議日	平成 16 年 6 月 29 日予定
資本減少公告日	平成 16 年 6 月 30 日予定
債権者異議申述最終期日	平成 16 年 8 月 10 日予定
資本の減少の効力発生日	平成 16 年 8 月 11 日予定

なお、この資本の減少は「資本の部」内の勘定科目の振替であり、純資産の額に変更は無く、会社財産を減少させるものではありません。また、資本減少による発行済株式総数の変更は生じませんので、1 株あたりの純資産の額にも変更は生じません。

4. 今後の見通し

上記内容が定時株主総会において承認可決され、資本の減少については所定の手続きを完了しますと欠損金は一掃されることとなります。

以 上

参考資料

当社（単体）の資本の部について（予定）

（単位：百万円）

	平成 16 年 3 月期	資本組替		減資後
	期末残高	資本準備金取崩し	減 資	残 高
資本金	80,749	0	36,000	44,749
資本剰余金	111,648	111,648	67	67
資本準備金	111,648	111,648		0
その他資本剰余金			67	67
利益剰余金	147,580	111,648	35,932	0
当期末処分利益	147,580	111,648	35,932	0
自己株式	24			24
資本の部 計	44,792	0	0	44,792

金額は百万円未満切り捨て表示しております。

以 上